

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年5月1日

事業所名: 放課後等デイサービス みつばち森アフタースクール

対象人数(保護者)28人 回答者数 13人 回収 46.4%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	3		2	写真をみるとイベントの時など人数が多い時もあるのでどうなんだろうと。もう少しゆったりしたスペースがあれば写真でしか見たことがないが、人数が多いと狭く感じる時もあるが、スペースを有効活用されているようで支障はないと思う。活動内容によって上手く使い分けされていると思うので十分確保されていると思います	活動室以外にも、子どもがゆっくり過ごせる場所を確保していて、その日の人数に応じて使い分けています。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	3		3	利用者〇名に対して職員1名なのか教えてほしい。私が職員の人数や配置数を理解していないので適切かどうかわからない。	基本的な人員に、利用者が10人を超える場合には、5人増えるごとに児童指導員以上のものを一人配置するものとなっていて、人数に応じた職員を配置しています。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1		3	とても考えられていると思う。写真をみた時に参考になるところもある。おもちゃの置き方など。	ご評価いただきありがとうございます。その日の利用者の特性に応じて、過ごしやすいよう環境整備をおこなっています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	12	1			十分な支援をしていただけています。	5領域を踏まえた支援計画書を作成し、 個々に応じて支援をおこなっています。 今後もできた経験を積み重ね、子どもたちの自信へとつなげていけるような支援をおこなっていきます。
	⑥	事業所が公表している支援プログラム (※2)は、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	12			1		
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	13					
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1		1		誕生日・半月ごとに、作成した支援計画書(目標)を振り返り、新たな支援計画書を作成しています。保護者様や利用者のニーズをお聞きして、それに基づいた支援の提供を心掛けています。
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12			1		
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	1				決まっている行事に加え、その日の利用者の要望にも応えていながら、活動がマンネリ化しないよう努めています。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3		3	交流活動の機会があるのかも知れませんが無くても気にならないので「どちらともいえない」にしました。	交流する機会はありますが、つながりが難しい施設もあるので、積極的な働きかけをおこなっていきたくと考えています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1				重要な箇所は必ず説明をおこない、伝え漏れがないようにしています。また各説明後に、不明な点がないか確認をおこなっています。
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12			1		
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1		4	参加したりしたことないのでわからないです。 研修会や情報提供あればいいと思う。	今年度から、情報提供会を開催する予定です。その際、実施してほしい要望等がございましたらお伝えいただき、色々な開催を検討していきます。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	13				送迎時や連絡帳(HUGシステム)で、しっかり伝えていただけています。	今後も送迎等でのお話しやHUGによる連絡等で、しっかりお伝えしていき、共通理解に努めてまいります。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	1				今年度から、誕生日月に面談をおこない、きちんと話しができる機会を設け、実施していく予定です。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13					
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	1		3	保護者交流会はありますが参加したことないです。 コミュニケーション苦手なので1人では参加しづらくて 子供と一緒に参加できたらいいのにな…と思いました 父母やきょうだいの交流支援は必要だと思っています、されていても解らない(どちらともいえぬ)にしました。	お子さまと一緒に参加できるような企画も検討していきます。また、保護者様同士で交流が持てる企画や情報提供会も実施し、こらからの選択のお手伝いをしていけるよう努めていきます。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12				1	
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13					
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13					写真も沢山あるので活動内容がよく解りありがたいです。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12				1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12			1		
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12			1		
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	13					
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	11			2	些細な事でも連絡してくれます。	怪我の大小にかかわらず、怪我が発生した際は、きちんと経緯を説明し、状況を報告しています。また怪我の状態に応じた対応をおこなっています。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	13					
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	2			到着したら楽しく過ごしてるみたいですごく楽しみにしています。	楽しく通所してくれていることは、大変嬉しいことですが、みつばちでの活動を通して、成長の面でもサポートしていき、自信へとつなげていけるような支援をおこなっていきます。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	13				しっかり支援してくださっているので感謝していますし、安心して通わせてられています。	現状に満足しないで、今後も保護者様や利用者の要望を取り入れながら、信頼でき安心できる場所としてあり続けられるよう、職員一同邁進してまいります。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をやるのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。